

令和3年6月24日

関係各位

(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について(中間報告)

日本水道協会検査部

本協会検査工場である(株)クボタケミックス堺工場において、令和3年2月上旬に、誤って、本来使用すべき原料ではなく、試作用原料を使用した水道配水用ポリエチレン管が生産され、本協会検査合格品として出荷されていた事について、5月13日(木)に当該工場から報告がありました。

本協会では、5月14日(金)に事実の確認を行い、本協会の検査に関する要綱に基づき、同日より上記工場における水道配水用ポリエチレン管に対する検査の一時保留を実施中です。

上記工場では、5月18日(火)より当該の試作用原料を使用した製品を作成し、本協会立会のもと、5月21日(金)より性能確認※を開始しました。既に、日本水道協会規格「JWWA K144 水道配水用ポリエチレン管」に定められた浸出性に関する項目については満足していることを確認していますが、全ての性能確認は7月上旬に終了する見込みです。

なお、この性能確認により、原料を誤使用して出荷した当該製品は、日本水道協会検査合格品と同等の性能を有するか確認できます。

このほか、現時点で判明している主な状況については、下記のとおりです。

新たな情報が明らかになり次第、ホームページにてご報告します。

記

1. 発生場所

(株)クボタケミックス堺工場 (所在地：〒592-8332 堺市西区石津西町14-2)

2. 発生状況

令和3年1月21日、材料タンク(30トン)に本来使用すべき原料が15.27トン入っている状態で、試作用原料3.25トンを誤使用し、2月上旬から同タンクの材料を用いて生産した事実が5月10日に判明

3. 試作用原料を誤使用した可能性のある製品

水道配水用ポリエチレン管 直管及びEF受口付直管 呼び径100
堺工場2月生産分 合計3131本

※：日本水道協会規格(JWWA K144)で求められる物性及び浸出性の性能確認(形式試験)

以上

担当：大阪支所検査課 曾和、大阪検査事業所 脇田

TEL：06-4399-5100

TEL：06-4399-6100

令和3年7月2日

関係各位

(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について(中間報告2)

日本水道協会検査部

6月24日(木)にお知らせした、本協会検査工場である(株)クボタケミックス堺工場による、原料を誤使用した水道配水用ポリエチレン管の性能確認※が終了しましたので、ご報告致します。

上記工場では、本協会立会のもと5月21日(金)より性能確認を開始し、本日7月2日(金)、当該製品は、日本水道協会検査合格品と同等の性能を有していることを本協会として確認致しました。

※日本水道協会規格「JWWA K 144 水道配水用ポリエチレン管」で求められる物性及び浸出性の性能確認(形式試験)及び日本水道協会規格「JWWA Z 108 水道用資機材-浸出試験方法」において水道用資機材等の材質に関する試験方法で規定された浸出性51項目の性能確認

参考:6月24日付「(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について(中間報告)」(日本水道協会 HP、Topics)

以上

担当:大阪支所検査課 曾和、大阪検査事業所 脇田

TEL:06-4399-5100 TEL:06-4399-6100

令和3年7月21日

関係各位

(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について（最終報告）

日本水道協会検査部

6月24日(木)にお知らせした、本協会検査工場である(株)クボタケミックス堺工場による、原料を誤使用した水道配水用ポリエチレン管の出荷に伴い、5月14日(金)より同工場における、この製品に対する検査の一時保留を実施してきました。

同工場より提出された是正計画書に基づき、7月14日(水)に立入調査を行い、是正状況を確認し、7月21日(水)に検査の一時保留を解除しましたので、ご報告致します。

参考：

6月24日付

「(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について(中間報告)」
(日本水道協会 HP、Topics)

7月2日付

「(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について(中間報告 2)」
(日本水道協会 HP、Topics)

以 上

担当：大阪支所検査課 曾和、大阪検査事業所 脇田

TEL：06-4399-5100 TEL：06-4399-6100